

平成30年度 金泉小学校 グランドデザイン

【教育目標】

希望 夢にむかってがんばろう 共生 助けあい、学びあおう 個性 自分らしさを出そう

平成30年度 努力目標

「共生 助けあい、学びあおう」

よく学び、よく考え、互いのよさを見つけ、高めあい、精一杯、力を発揮しよう！

PDCAサイクルでの評価・改善

【教育課程の重点】

基本とする指導過程

問題に気付き、考えをつくる → 互いの考えを交流し、多面的・多角的に考える
→ 課題解決から自分の学びをまとめる → 学んだことを学習や生活に生かす

【総合的な学習の時間】

- ◎ 地域の人・もの・環境に触れ、地域を知り、地域を愛し、主体的に問題解決する態度・能力を育てる。
- ◎ 体験的活動を通してコミュニケーション力を育てる。(聞く、話す、読む、書く、調べる、伝える、支える)

【各教科】

- ◎ 考える力、伝えあう力を育成するための指導法の改善を図る。
- ◎ 主体的・対話的に学ぶ学習を取り入れ、学ぶ楽しさが実感できる授業をつくる。
- ◎ 基礎・基本(読み・書き・計算等)の徹底と確かな学力を育てる学習指導の充実。

【道徳】

- ◎ 人との関わりを重視し、思いやりや豊かな心の育成を図る。
- ◎ 問題解決型の学習や体験的な学習を通じて、自分ならどうするかを考え、交流させる中で多様な価値観に触れ判断できる子どもを育てる。

【特活】

- ◎ 学校行事や学級活動に「表現・発表・かかわる活動」を取り入れ、よりよい学級や学校を築こうとする実践的態度を育てる。

【各種教育】

- ◎ 問題に気付き、問題を知り、主体的に取り組もうとする態度を育てる。
 - ・キャリア教育(佐渡学等) ・健康教育(健康三原則定着、体力向上等)
 - ・情報教育(情報モラル等) ・保健教育(性指導、肥満対策等)
 - ・安全教育(交通安全、防災等) ・図書館教育(読書の習慣化等)
 - ・食に関する指導(正しい食習慣等) ・人権教育、同和教育(道徳と関連)
 - ・福祉ボランティア教育(施設訪問等) ・特別支援教育(校内支援体制等)

【生活指導】

- ◎ 思いやりのある態度・行動の育成
- ◎ 一人ひとりの自己実現を図る。
 - ・花咲山活動 ・あいさつ運動
 - ・奉仕活動
 - ☆子どもを語る会
 - ☆いじめ不登校ゼロ対策

【学校の構え】

- 子どもに寄り添った、心に響く教育の推進
- 全校体制の取組の推進
- 開かれた学校・学級づくりの推進
- 地域ぐるみの教育を高める取組
- 積極的な情報発信と地域素材、人材活用の推進
- 職員研修の充実(教職員の授業力向上)

【教育課題】

- ◎ 一人ひとりに確かな学力を(言語活動の充実、主体的・対話的で深い学び)
- ◎ 個に応じた指導(授業のユニバーサルデザイン化)

【保護者・地域の願い】

- 明るく爽やかなあいさつをする。言葉づかいを良くする。
- 親切・思いやりの心を育てる。
- 自分の考えをはっきり言える力を育てる。
- 地域のことを知り、郷土に誇りをもつ子どもを育てる。

【学校の願い】

- コミュニケーション力の向上を図る。
- 感動・感謝する心、思いやりの心を育てる。
- 学力の確かな定着と向上を図る。
- 体力(走力、柔軟性、健康意識)の向上を図る。

【子どもの実態】

- 明るく素直な子どもが多い。
- 学習に対して真面目に努力する子どもが多い。
- 相手を思いやり、助けあおうとする子どもが多い。
- 身体をよく動かし、元気に遊ぶ健康な子どもが多い。
- 自分の考えや思いを上手に伝えられない子どもがいる。
- 応用したり、活用したりする力にやや欠ける。